



共済さん

短期給付に係る掛金率は、高齢者医療への負担が大きく、損失金が生じる見込みとなり、1.78%引き上げられることとなりました。

介護保険に係る掛金率は、介護給付費用の増加および費用を負担する世代の減少等の影響により損失金が見込まれるため、0.80%引き上げられることとなりました。

福祉事業に係る掛金率は据え置くこととなりました。

(令和3年度)

事業計画と 予算のあらまし

令和3年3月8日に第201回組合会が開催され、共済組合の令和3年度事業計画および予算が議決されましたので、その概要についてお知らせします。

組合の概要

(令和3年度末)

●所属所数

市	11
町	8
一部事務組合等	14
合計	33

●組合員数

一般組合員	12,415人
(うち特別職)	(42人)
市町村長組合員	17人
特定消防組合員	1,482人
長期組合員	2人
市町村長長期組合員	2人
継続長期組合員	1人
任意継続組合員	119人
合計	14,038人

●被扶養者数

10,917人

●平均標準報酬の月額

短期	368,089円
長期	354,679円

標準報酬の月額および標準期末手当等の額と掛金、組合員保険料との割合

(単位:%)

区分	短期給付掛金率	介護保険掛金率	厚生年金保険組合員保険料率	退職等年金掛金率	福祉事業掛金率
一般組合員 市町村長組合員 特定消防組合員	49.30	8.90	91.50	7.5	2.16
長期組合員 市町村長長期組合員	2.35	—			—

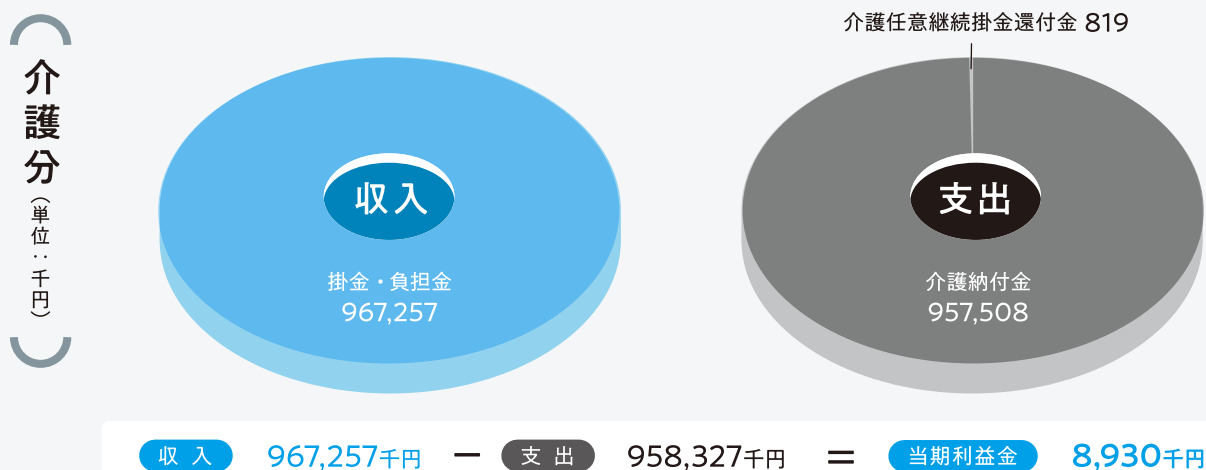
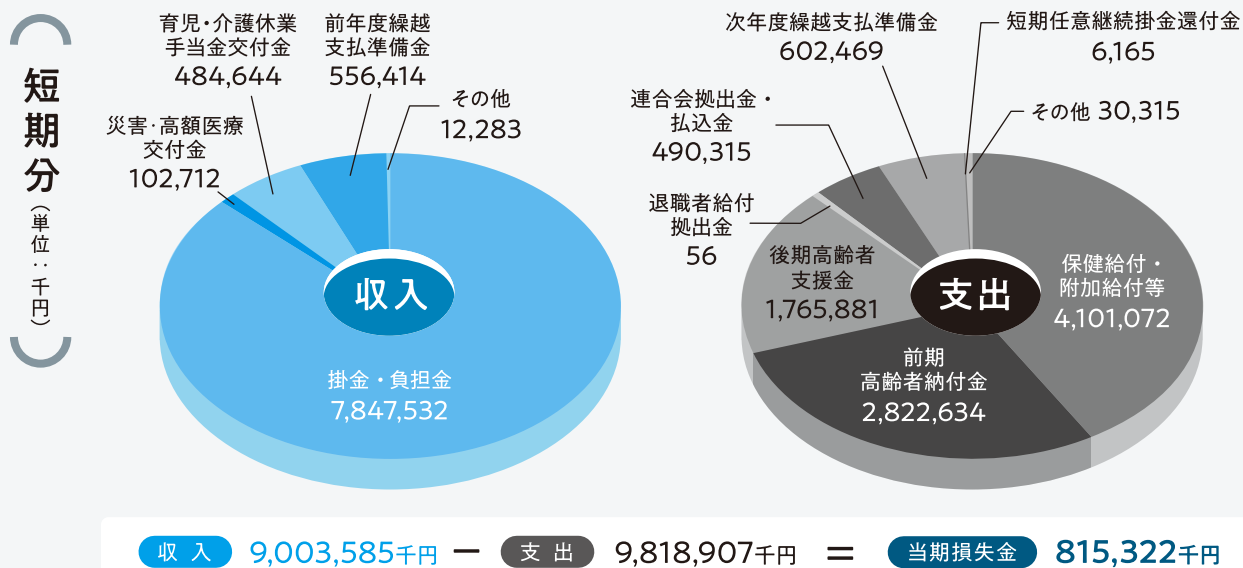
※介護保険は、40歳以上65歳未満の組合員が対象となります。 ※厚生年金保険は、70歳未満の組合員が対象となります。

短期給付事業

令和3年度は前期高齢者納付金が28億2千万円余りと依然高い水準で推移することが見込まれ、また、保健給付等につきましても、新型コロナウイルスの影響を除けば高止まりの状況が続いております。こうした中、財源率を据え置いた場合、10億円余りの損失金が生じる見込みとなることから、7年間据え置いた財源率を引き上げさせていただくこととなりました。

また、介護保険に関しても、介護納付金が増加傾向であることから、財源率の引き上げが避けられない状況となっています。

このように、短期・介護の財政状況は今後ますます厳しいものになると予測され、全世代型社会保障改革の動向に注視しながら適切な事業運営に努めてまいります。



長期給付事業 [厚生年金保険経理・退職等年金経理・経過的長期経理]

年金保険料率は、平成30年9月より91.5%に固定されております。

昨年6月に、「年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する法律」が公布され、改正内容につきましては、組合員並びに年金受給者の皆様方への丁寧な周知に努めてまいります。

保健事業

保健事業におきましては、令和3年度は、「第二期データヘルス計画」の後期3か年に入ります。特定健康診査については被扶養者の受診率の向上、ならびに特定保健指導については組合員および被扶養者の指導率の向上への取組みを強化してまいります。さらに、人間ドック・脳ドック検査の充実を図るため対象年齢を広げ、若年層の健康の維持増進を図る支援を強化してまいります。

その他、各種検診助成や健康管理講座等を実施し、組合員と被扶養者の生活習慣病等の改善を図り、医療費の抑制に努めてまいります。

RIZAPセミナーを
実施します!
詳しくはP18へ



（事業の種類）

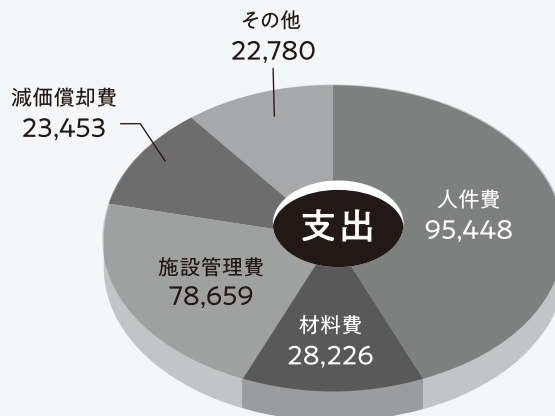
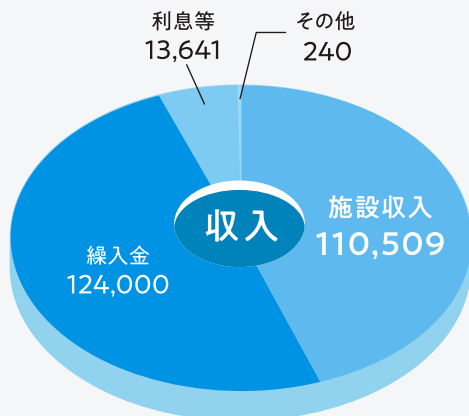
	事業	予算額(千円)	概要
保健関係	人間ドック検査助成	187,699	30歳以上の組合員と被扶養者を対象に1泊2日は9割・日帰りドックは全額(いずれも税抜)の検査料を助成する
	脳ドック検査助成	30,159	30歳以上の組合員と被扶養者を対象に9割(税抜)の検査料を助成する
	胃がん検診助成	2,880	組合員と被扶養者を対象に行う(2,400円以内)
	肺がん検診助成	4,600	組合員と被扶養者を対象に行う(喀痰 50歳以上2,000円以内、肺CT 40歳以上5,000円以内)
	大腸がん検診助成	1,650	40歳以上の組合員と被扶養者を対象に行う(1,100円以内)
	子宮がん検診助成	3,920	組合員と被扶養者を対象に行う(2,800円以内)
	乳がん検診助成	3,360	組合員と被扶養者を対象に行う(2,400円以内)
	生活習慣病検診助成	7,140	40歳以上の組合員と被扶養者を対象に所属所長が指定した医療機関で検診を行う(1,400円以内)
	歯科健康診断助成	6,034	組合員と被扶養者を対象に検査料を助成する(全額)
	C型肝炎ウイルス検査助成	880	40歳以上の組合員と被扶養者を対象に行う(1,100円以内)
	前立腺検査助成	660	50歳以上(男性)の組合員と被扶養者を対象に行う(1,100円以内)
	インフルエンザ予防接種助成	32,750	組合員と被扶養者を対象に行う(2,500円以内)
	こころとからだの健康相談	1,500	組合員と家族を対象に電話健康相談を行う
	高リスク者保健指導	300	所属所が実施する検診で結果が高リスクな者を対象に面接保健指導を行う
	糖尿病重症化予防受診勧奨	1,200	糖尿病の検査値が基準外で医療機関未受診者を対象に文書による受診勧奨を複数回行う
小計	284,732		
保養関係	保養所利用助成	40,267	○組合員と家族におびし荘で宿泊3,500円助成する ○組合員と家族に契約宿泊施設で宿泊2,000円助成する ○おびし荘開業60周年特別割引券:組合員と家族に宿泊2,800円~4,800円助成する
	銀婚者祝福	3,221	銀婚式を迎えた組合員に保養所へ招待または旅行券を贈る
	長期勤続退職者祝福	3,596	長期勤続退職者その他1名を保養所へ招待する
	小計	47,084	
体育関係	体力づくり奨励費助成	7,269	組合員と家族を対象に行う ○プール:入場料助成 ○スキーリフト:1,000円助成
	体育大会経費助成	400	組合員が参加する運動競技大会の経費を助成する ○都市職員等体育大会 ○郡単位の町職員運動競技大会
	小計	7,669	
その他	小学生学習体験教室費助成	2,100	組合員と小学生を対象に行う学習教室の費用の一部を助成する
	健康管理講座費助成	1,500	組合員と被扶養者を対象に健康づくりセミナーを4回開催する
	共済保健資料等配布	3,500	保健に関する資料および共済組合の事業活動に関する資料等を配布する(月刊誌「笑顔」等)
	共済事業の普及費	5,200	血管年齢測定器 他
	医療費通知・後発医薬品差額通知	200	医療費増高対策に係る費用
	小計	12,500	
	特定健康診査費	8,600	40歳以上75歳未満の被扶養者等を対象とした健康診断費等
	特定保健指導費	9,900	40歳以上75歳未満の組合員と被扶養者の健診結果に基づく指導対象者への保健指導費等
	訪問健康相談費	2,498	60歳以上74歳未満の組合員等を対象とした訪問健康相談費
小計	20,998		
合計	372,983		

宿泊事業（おびし荘）

日頃から保養所「おびし荘」をご愛顧賜り、心から感謝申し上げます。

組合員とご家族の皆様が親しまれる施設として健全な経営を図り、利用者の皆様からのご意見を反映しながら、新型コロナウイルス感染防止対策に万全を期し、より一層のサービス向上に努めてまいります。

おびし荘
（単位：千円）



収入 248,390千円 - 支出 248,566千円 = 当期損失金 176千円

貯金事業

皆様からお預かりした資金について安全かつ効率的な運用を行い、組合員の生活の安定や財産づくりに寄与することを目的としています。本年度の利率は前年度に引き続き、年利1.0%（半年複利）を予定しています。

区分	令和2年度 （見込）	令和3年度 （推計）	比較
貯金総額(千円)	54,908,770	58,679,800	3,771,030
貯金者数(人)	13,664	14,037	373
1人当たりの貯金額(千円)	4,018	4,180	162
加入率(%)	100	100	-

貸付事業

組合員の生活必需品や住宅の建築・購入、結婚や修学などの資金が必要な場合に貸付を行う事業です。

令和3年度も貸付利率は据置きとなり、利用しやすくなっていますので、ぜひご利用ください。

（貸付金の状況）

前年度末貸付残高	985,402千円
貸付額	196,100千円
償還額	280,153千円
本年度末貸付残高	901,349千円

種類	利率 (%/年)	最高限度額(万円)	借受人の資格	
普通貸付	1.26	200	組合員資格を取得した日から 組合員期間 1年以上の方	
住宅貸付	1.26	1,800		
在宅介護対応住宅貸付	1.00	300		
災害貸付	家財	0.93	200	組合員資格を取得した日から
	住宅	0.93	1,800	
	再貸付	0.93	1,900	
	医療	1.26	100	
特別貸付	入学	1.26	200	組合員資格を取得した日から
	修学	1.26	年180	
	結婚	1.26	200	
	葬祭	1.26	200	
高額医療貸付	無利息	高額療養費相当額	組合員資格を取得した日から	
出産貸付	無利息	出産費・家族出産費相当額		



貸付の具体的な内容は
P13をご覧ください